

平成 26 年度岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【2月募集】入学試験問題

講 座	経済理論・統計、比較経済、政策科学、 経営学、組織経済学、会計学、 地域公共政策コース
専門科目	会計学

以下の問 1、問 2 の両方に解答しなさい。なお、問 1 は解答用紙の第 1 ページと第 2 ページに解答し、問 2 は解答用紙の第 3 ページと第 4 ページに解答しなさい。

問 1 退職給付会計について下記の問に答えなさい。

- (1) 退職給付に係る負債の計算方法について説明しなさい。
- (2) 退職給付費用の計算方法について説明しなさい。
なお、「数理計算上の差異」及び「過去勤務費用」はないものとして解答すること。
- (3) 「数理計算上の差異」及び「過去勤務費用」とは何か説明しなさい。また、連結財務諸表の作成上、「数理計算上の差異」及び「過去勤務費用」はどのように会計処理されるか説明しなさい。

問 2 直接原価計算について下記の問に答えなさい。

- (1) 直接原価計算における貢献損益の算出過程を例示し、この貢献損益がもつ機能を説明しなさい。
- (2) 制度として行われる原価計算は通例全部原価計算であるが、「原価計算基準」では総合原価計算にのみ直接原価計算の利用を認めている。この場合に会計年度末に必要なとなる固定費の処理方法を説明しなさい。

以上